

内分泌代謝病態制御学分野

A 欧文

A-a

1. Horie I, Ando T, Inokuchi N, Mihara Y, Miura S, Imaizumi M, Usa T, Kinoshita N, Sekine I, Kamihara S, Eguchi K: First Japanese Patient Treated with Parathyroid Hormone Peptide Immunization for Refractory Hypercalcemia Caused by Metastatic Parathyroid Carcinoma. *Endocr J* 57 (4): 287-292, 2010 (IF:1.806)
2. Takamura N, Hayashida N, Hagane K, Kadota K, Yamasaki H, Abiru N, Ozono Y, Kamihira S, Aoyagi K, Ishibashi K, Nakazato M, Maeda T: Leptin to high-molecular-weight adiponectin ratio is independently correlated with carotid intima-media thickness in men, but not in women. *Biomarkers* 15 (4): 340-344, 2010 (IF:1.608)
3. Kawasaki E, Nakamura K, Kuriya G, Satoh T, Kuwahara H, Kobayashi M, Abiru N, Yamasaki H, Eguchi K: Autoantibodies to insulin, insulinoma-associated antigen-2, and zinc transporter 8 improve the prediction of early insulin requirement in adult-onset autoimmune diabetes. *J Clin Endocrinol Metab* 95 (2): 707-713, 2010 (IF: 6.202)
4. Haraguchi A, Era A, Yasui J, Ando T, Ueki I, Horie I, Imaizumi M, Usa T, Abe K, Origuchi T, Eguchi K: Putative IgG4-related pituitary disease with hypopituitarism and/or diabetes insipidus accompanied with elevated serum levels of IgG4. *Endocr J* 57(8): 719-725, 2010 (IF:1.806)
5. Ashizawa K, Imaizumi M, Usa T, Tominaga T, Sera N, Hida A, Ejima E, Neriishi K, Soda M, Ichimaru S, Nakashima E, Fujiwara S, Maeda R, Nagataki S, Eguchi K, Akahoshi M: Metabolic cardiovascular disease risk factors and their clustering in subclinical hypothyroidism. *Clin Endocrinol* 72 (5): 689-695, 2010 (IF:3.201)
6. Horie I, Kawasaki E, Shimomura A, Satoh T, Ueki I, Kuwahara H, Ando T, Abiru N, Usa T, Eguchi K: Emergence of anti-islet autoantibodies in Japanese patients with type 1 diabetes. *Endocr J* 57 (7): 623-628, 2010 (IF: 1.806)
7. Sekitani Y, Hayashida N, Kadota K, Yamasaki H, Abiru N, Nakazato M, Maeda T, Ozono Y, Takamura N: White blood cell count and cardiovascular biomarkers of atherosclerosis. *Biomarkers* 15 (5): 454-460, 2010 (IF:1.608)
8. Kagohashi Y, Abiru N, Kobayashi M, Hashimoto M, Shido O, Otani H: Maternal dietary n-6/n-3 fatty acid ratio affects type 1 diabetes development in the offspring of NOD mice. *Congenit Anom (Kyoto)* 50 (4): 212-220, 2010
9. Morshed SA, Ando T, Latif R, Davies TF: Neutral Antibodies to the TSH Receptor Are Present in Graves' Disease and Regulate Selective Signaling Cascades. *Endocrinology* 151 (11): 5537-5549, 2010 (IF:4.752)
10. Nakamura K, Kawasaki E, Abiru N, Jo O, Fukushima K, Satoh T, Kuriya G, Kobayashi M, Kuwahara H, Yamasaki H, Ide T, Eguchi K: Trajectories of ant-islet autoantibodies before development of type 1 diabetes in interferon-treated hepatitis C patients. Case reports and a literature review. *Endocr J* 57 (11): 947-951, 2010 (IF: 1.806)
11. Ishii R, Imaizumi M, Ide A, Sera N, Ueki I, Horie I, Ando T, Usa T, Ejima E, Ashizawa K, Eguchi K: A long-term follow-up of serum myeloperoxidase antineutrophil cytoplasmic antibodies (MPO-ANCA) in patients with Graves disease treated with propylthiouracil. *Endocr J* 57 (1): 73-79, 2010 (IF:1.806)

B 邦文

B-a

1. 山崎浩則, 尾崎方子, 林田雅希, 前田真由美, 大坪敬子, 浅雄加奈子, 玉井慎美, 阿比留教生, 田山 淳, 調 漸: 若年成人におけるHOMA-IRでみたインスリン抵抗性と動脈硬化危険因子. *CAMPUS HEALTH* 47 (2): 127-132, 2010
2. 富永玲子, 松本千佳, 松山典子, 柳原由紀, 山口洋美, 小畑みづほ, 風浦吉江, 滝澤直美, 福島徹也, 世羅康德, 松本一成, 木村博典, 上田康雄, 川崎英二: 質問表を用いた糖尿病看護に関する意識調査. *糖尿病* 53 (9): 713-718, 2010

B-b

1. 川崎英二: 臍臓: 糖尿病. 「治る力」を引き出す 実践! 臨床栄養. *JJN スペシャル* 87: 227-231, 2010
2. 川崎英二: ビタミン B12. *Nutrition Care* 3 (1): 106-109, 2010
3. 川崎英二: 1型糖尿病. 糖尿病診療マスター 8 (1): 20-23, 2010
4. 川崎英二: 糖質代謝・静脈・経腸栄養(第3版) 基礎・臨床研究のアップデート 68(増刊号3): 97-101, 2010
5. 川崎英二: その栄養療法にレッドカード! 食物と薬剤の相互作用 Q&A. *Nutrition Care* 3(2): 129, 2010
6. 高島美和, 川崎英二: 抗血栓薬を飲んでいる人は青汁やクロレラを食べてはいけないの?. *Nutrition Care* 3 (2): 140-142, 2010
7. 高島美和, 川崎英二: 鉄剤を飲んでいるときはコーヒーやお茶を飲んではいけないの? どのくらい時間を空ければ大丈夫なの?. *Nutrition Care* 3 (2): 143-145, 2010
8. 前浜祥子, 川崎英二: ビオチン. *Nutrition Care* 3 (2): 212-216, 2010
9. 川崎英二, 江口勝美: 亜鉛トランスポーター(ZnT8)の一塩基多型と1型糖尿病の診断. *Biomed Res Trace Elements* 21 (1): 13-16, 2010
10. 石田佳世, 川崎英二: パントテン酸. *Nutrition Care* 3 (3): 322-325, 2010
11. 江口勝美, 宇佐俊郎, 折口智樹: 【 . 関節リウマチの検査・診断】 臨床症状 関節症状. *日本臨床 関節リウ*

- マチ(第2版) - 寛解を目指す治療の新時代 - 68 (増刊号 5): 209-214, 2010
12. 東 るみ, 川崎英二: ビタミン C . Nutrition Care 3 (4): 448-451, 2010
 13. 川崎英二: チロシンホスファターゼ (ICA512/IA-2) 抗体 . 日本臨牀 68 (増刊号 7): 586-589, 2010
 14. 川崎英二: 亜鉛トランスポーター8 (ZnT8) 抗体 . 日本臨牀 68 (増刊号 7): 590-593, 2010
 15. 川崎英二: ビタミン様物質 . Nutrition Care 3 (5): 566-569, 2010
 16. 川崎英二: 1型糖尿病の成因と分類 . 糖尿病学の進歩 44: 1-4, 2010
 17. 川崎英二: 膵島関連自己抗体 . 日本医師会雑誌 139 (特別号 2): S50- S52, 2010
 18. 前浜祥子, 川崎英二: カルシウム . Nutrition Care 3 (6): 660-664, 2010
 19. 川崎英二: 解明が進む 1型糖尿病の病態 . medicina 47 (12): 1883-1887, 2010

B-c

1. 川崎英二: 糖質の栄養 . (中屋 豊, 宮本賢一(編): エッセンシャル基礎栄養学, 医学書院, 東京, pp. 51-60 所収) 2010
2. 川崎英二: 糖質の投与と血糖制御はどうするの? . (東口高志(編): 重症患者と栄養管理 Q&A (改訂版), 総合医学社, 東京, pp. 56-60 所収) 2010
3. 宇佐俊郎: 第2章 甲状腺疾患の診断と治療 D 他の自己免疫疾患との関係 . (村上正己(編): 甲状腺疾患と自己抗体検査, 診断と治療社, 東京: pp.47-55 所収) 2010
4. 川崎英二: 生き生き健康ライフ講座 . (長崎大学生涯学習教育研究センター運営委員会(編): 長崎大学生涯学習叢書 7 大学の社会貢献, 長崎大学, 長崎, pp. 1-14 所収) 2010
5. 川崎英二: GAD 抗体 . (門脇 孝, 加来浩平, 花房俊昭, 羽田勝計, 稲垣暢也, 出雲博子(編): 糖尿病研修ノート, 診断と治療社, 東京, pp. 197-199 所収) 2010

B-d

1. 川崎英二: 脂質異常症を合併した 2 型糖尿病の治療 . 長崎県医師会報 769: 21-23, 2010
2. 川崎英二: 2 型糖尿病治療の新時代～インクレチン関連薬への期待～ . 鹿島藤津地区医師会会報 126: 14-15, 2010
3. 川崎英二: 成人 1 型糖尿病の予知に関する研究 (多施設共同研究: 劇症 1 型糖尿病の診断マーカー同定と診断基準確立に関する研究) . 平成 21 年度厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業) 総括・分担研究報告書 24-27, 2010
4. 川崎英二: 血糖値と HbA1c が乖離する糖尿病症例 . 長崎県医師会報 773: 43-45, 2010
5. 川崎英二: 糖尿病診療のトピックス . 西彼杵医師会報 87: 19-22, 2010
6. 川崎英二: 必読! 糖尿病の新しい診断基準と HbA1c! . 長崎県医師会報 777: 22-24, 2010

学会発表数

A - a	A - b		B - a	B - b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	8	4	2	41

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
川崎英二・准教授	長崎県支部世話人	日本糖尿病協会
川崎英二・准教授	長崎県支部「つるの会」指導医	日本糖尿病協会
川崎英二・准教授	熊本県支部「レタスの会」指導医	日本糖尿病協会
川崎英二・准教授	長崎県糖尿病対策推進会議幹事	日本医師会, 日本糖尿病学会, 日本糖尿病協会
川崎英二・准教授	学術評議員	日本糖尿病学会
川崎英二・准教授	1 型糖尿病調査研究委員会委員	日本糖尿病学会
川崎英二・准教授	糖尿病対策地域担当委員	日本糖尿病学会
川崎英二・准教授	専門医認定委員会委員	日本糖尿病学会九州支部
川崎英二・准教授	九州支部賞審査委員会委員	日本糖尿病学会九州支部

川崎英二・准教授	庶務理事	日本病態栄養学会
川崎英二・准教授	評議員	日本病態栄養学会
川崎英二・准教授	病態栄養専門師試験委員	日本病態栄養学会
川崎英二・准教授	病態栄養専門医試験委員	日本病態栄養学会
川崎英二・准教授	症例研究分科会九州地区代表	日本病態栄養学会
川崎英二・准教授	評議員	日本糖尿病妊娠学会
川崎英二・准教授	糖尿病検討委員会委員	長崎県
川崎英二・准教授	編集顧問	Nutrition Care(メディカ出版)
宇佐俊郎・講師	代議員、九州支部評議員	日本内分泌学会
阿比留教生・講師	九州支部評議員	日本糖尿病学会
阿比留教生・講師	学術評議員	日本糖尿病・肥満動物学会

競争的研究資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
川崎英二・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 緩徐発症 1 型糖尿病における発症・進展予知法の開発と進展阻止への応用
川崎英二・准教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業) 劇症 1 型糖尿病の診断マーカー同定と診断基準確立に関する研究
川崎英二・准教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(21 世紀型医療開拓推進事業) 糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する研究(JDCStudy)
川崎英二・准教授	厚生労働省	分担	糖尿病予防のための戦略研究 課題 3(J-DOIT3)
川崎英二・准教授	文部科学省	分担	長崎県都市エリア産学官連携促進事業 非侵襲 QOL 医療診断技術及びそれらを活用した遠隔医療システムの開発
川崎英二・准教授	明治乳業(株)	分担	肥満および耐糖能障害を有することが確認された成人を対象とした糖質調整流動食と一般組成流動食との前向き、ランダム化、オープン、評価者盲検比較試験
阿比留教生・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 1 型糖尿病の発症阻止法の開発

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
川崎英二・准教授	ヒトグルタミン酸脱炭酸酵素を産生する形質転換された動物細胞株	1993年 3月		
川崎英二・准教授	Chimeric and polyvalent recombinant antigens used for the prevention and diagnosis of autoimmune disease	1997年 12月		

その他

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
川崎英二・准教授	血糖コントロールの最適化	HART in Kumamoto	2010年 1月	日常診療におけるインスリン製剤使用の現状と、良好な血糖コントロールを行うための工夫について話し合った。
川崎英二・准教授	長崎県の糖尿病地域連携の現状とインスリン療法	HART in Nagasaki	2010年 3月	長崎地区の糖尿病地域医療連携の現状と地域医療連携におけるインスリン治療について話し合った。
川崎英二・准教授	免疫・診断：自己抗体の量と質をめぐって	DITN	2010年 3月	1型糖尿病の現状と将来展望について話し合った。

特筆すべき事項

平成 22 年度長崎大学公開講座「生き生き健康ライフ講座」を 9 月 4 日(土)(13:30 ~ 16:00) , 9 月 11 日(土)(13:30 ~ 16:00)の 2 回に分けて開催した。脂肪肝の恐さ、運動療法の取り入れ方、食の安全、在宅介護のコツ、また気象と健康の関係などについて、それぞれの専門の先生が一般市民や医療従事者にわかりやすく解説および講演した。

第 35 回長崎県小児糖尿病サマーキャンプに医療スタッフとして参加した。